

平成26年度 市税の減免制度のご案内

災害や生活困窮などにより市税の納付が難しい方は、申請により市税の減免を受けられる場合がありますので、**納税通知書到着後**、お近くの市税事務所にご相談ください。

なお、申請は、税金ごとの各納期限までとなります。**(※減免割合は、事由により異なります。)**

(1) 個人市民税 **【納期限】 1期：6月末日、2期：9月1日、3期：10月末日、4期：2月2日**

ア 災害による被害を受けた場合 **(H26.1.1以後に発生した災害が対象となります。)**

事 由	必 要 書 類
納税者が死亡 又は 生活保護を受けるとき (※1)	◆ り災証明書 (写し可) ◆ 生活保護受給証明書 (※1 の場合)
納税者が障害者となったとき (※2)	◆ 障害者手帳等の写し (※2 の場合)
所有する住宅や家財に損害が生じたとき (損害金額がその被災前の価格の3/10以上で、前年の合計所得金額が1000万円以下のとき)	◆ り災証明書 (写し可) ◆ 修理・建替・買替の費用がわかるもの (領収書など) ◆ 保険金・損害賠償金などの金額がわかるもの

イ 生活困窮等の場合

事 由	必 要 書 類
生活保護を受けているとき	◆ 生活保護受給証明書
生活困窮であるとき (生活保護基準を下回り、公私の扶助を受けているとき)	◆ 扶助が確認できる書類 (児童扶養手当証書など) ◆ 収入・資産がわかる書類 (年金受給証、預金通帳など)
所得が前年の半分以下となったとき (見込み含む) (前年の合計所得金額が300万円以下のとき)	◆ 所得が前年の半分以下となることわかるもの (源泉徴収票など)
勤労学生 (所得税の勤労学生控除を受けているときなど)	◆ 学生証又は在学証明書など

(2) 固定資産税 **【納期限】 1期：4月末日、2期：7月末日、3期：12月25日、4期：3月2日**

ア 災害による被害を受けた場合 **(H26.1.1以後に発生した災害が対象となります。)**

事 由	必 要 書 類
[土地] 被害面積の割合が2/10以上のとき [家屋] ① 全壊又は復旧不能のとき ② 家屋の価値が2/10以上減少したとき ③ 床上浸水のとき ④ 全焼・半焼のとき	◆ り災証明書 (写し可。発行されない場合は、り災したことが分かる書類。) * 減免割合は被害の程度によります (実地調査で確認します。)

イ 生活困窮等の場合

事 由	必 要 書 類
生活保護を受けている方が所有する自己居住用資産	◆ 生活保護受給証明書
生活困窮の方が所有する自己居住用資産 (生活保護基準を下回り、公私の扶助を受けているとき)	◆ 扶助が確認できる書類 (児童扶養手当証書など) ◆ 収入・資産がわかる書類 (年金受給証、預金通帳など) * 資産の規模・保有状況によります (詳細はご相談ください。)

ウ 公益上の理由による減免 (※)

事 由	必 要 書 類
自治会等の用に供する固定資産 (マンション管理組合等の自治会類似の固定資産を含む)	◆ 自治会等の規約 (マンション管理規約) ◆ 配置図 (土地)・平面図 (家屋)
防火水槽用地 (消防署から認められているもの)	◆ 消防水利台帳への登録が確認できる書類 ◆ 防火水槽の位置がわかる図面

※ 町内会等の用に供する固定資産、防火水槽用地については、一度減免申請書を提出し、引き続き同じ用途で使用されている場合は、翌年度以降の減免申請は不要です。

減免対象となる資産の使用状況や、町内会等の代表者に変更がある場合は、ご連絡ください。

裏面もご覧ください。

(3) 軽自動車税

【納期限】全期：6月2日

ア 災害による被害を受けた場合

事 由	必 要 書 類
天災その他の災害により損傷した軽自動車等 (修繕しないと使用できない場合)	◆ り災証明書(写しも可) ◆ 損傷した軽自動車等の写真 ◆ 車検証等の写し

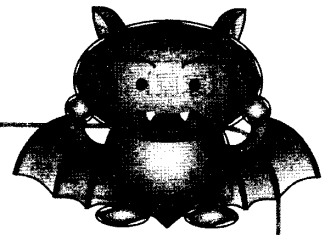
イ 生活困窮等の場合

事 由	必 要 書 類
生活保護を受けている方が所有し、自ら使用する軽自動車等(1台のみ)	◆ 生活保護受給証明書

ウ 障害のある方が所有する軽自動車等(※)

事 由	必 要 書 類
障害のある方 又は その方と生計が同一の親族の方が所有し、もっぱら障害のある方のために使用する軽自動車等(障害のある方1人につき1台のみ)	◆ 車検証等の写し ◆ 運転者の運転免許証の写し
障害のある方だけの世帯の方 又は それらの方を常時介護する親族の方が所有する軽自動車等で、障害のある方の通学・通院等のために週3回以上その親族の方が使用するもの(障害のある方1人につき1台のみ)(※1)	◆ 障害者手帳等の写し ◆ 自立支援医療受給者証の写し(精神障害の方のみ) ◆ 常時介護証明書(※1の場合)
構造上もっぱら障害のある方が利用しやすいよう、特別の構造・仕様に製造・改造された軽自動車等	◆ 車検証等の写し ◆ 仕様書や写真等

※ 減免申請は、納税通知書発送(5月9日予定)前に事前申請も受け付けています。
また、前年度提出していただいた書類で減免事由が確認できる場合は、今年度の必要書類を省略できます。
(ただし、常時介護証明書は毎年度の提出をお願いします。)



市税キャラクターモリ夫くん

東部市税事務所(担当区：中央区・若葉区・緑区)

〒264-8582 千葉市若葉区桜木北2丁目1番1号 若葉区役所内

市民税課 個人市民税 ☎043-233-8140

軽自動車税 ☎043-233-8137

資産税課 固定資産税(土地) ☎043-233-8143 (家屋) ☎043-233-8145

西部市税事務所(担当区：花見川区・稲毛区・美浜区)

〒261-8582 千葉市美浜区真砂5丁目15番1号 美浜区役所内

市民税課 個人市民税 ☎043-270-3140

軽自動車税 ☎043-270-3137

資産税課 固定資産税(土地) ☎043-270-3143 (家屋) ☎043-270-3145

<出張所での受付>

上記2市税事務所のほか、お近くの市税出張所でも申請書の受付をいたします。

- ・ 中央市税出張所 中央区中央3丁目10番8号 中央区役所内
- ・ 緑市税出張所 緑区おゆみ野3丁目15番3号 緑区役所内
- ・ 花見川市税出張所 花見川区瑞穂1丁目1番地 花見川区役所内
- ・ 稲毛市税出張所 稲毛区穴川4丁目12番1号 稲毛区役所内